

2007年7月10日

イギリスの農薬開発・販売会社の買収について

住友化学は、このたび、100%子会社「スミトモ ケミカル アグロ ヨーロッパ社」を通じて、イギリスの農薬開発・販売会社である「インターファーム社」の株式の80%を取得いたしました。

住友化学は、農薬事業に関し、日本からの輸出販売に加えて、海外の主要市場に開発・販売会社を設立することで、事業の国際的な展開を進めています。重要市場の一つである欧州においても、これまで、フランス、スペイン、イタリアで、順次、開発・販売会社を設立してまいりました。

イギリスの農薬市場は、麦類、ジャガイモ、ナタネなどの主要作物向けを中心に、欧州第4位の規模を有しています。住友化学は、これまで、作物や地域に応じた製品開発に注力するとともに、直販体制の確立についても継続的に検討を進めてまいりました。このたび、欧州全域で農薬の開発・販売を行う「スミトモ ケミカル アグロ ヨーロッパ社」を通じて「インターファーム社」を買収し、独自の開発・販売拠点を設立することで、開発・登録作業の迅速化と、市場により密着した販売・普及活動が可能となり、イギリスにおける開発・販売体制が一段と強化されるものと考えています。

住友化学は、今回の買収を機に、関係会社を含めた既存農薬の拡販はもとより、主要作物用の新製品の開発・導入など、販売の一層の強化を図ることにより、イギリスにおける農薬販売額を数十億円規模に拡大していく考えです。

今回の買収で、欧州における主要市場4カ国を網羅する開発・販売体制が確立されることとなりますが、住友化学は、今後とも、主要市場を中心に、開発・販売や製造拠点の設立を含めたさらなる国際的な事業拡大を、積極的に図っていく考えです。

以上

【ご参考】

《「インターファーム社」概要》

1. 社名：Interfarm (UK) Limited
2. 本社：イギリス ケンブリッジ近郊
3. 設立：1996年
4. 社長：John Martin
5. 従業員：9名
6. 売上高：約10億円
7. 事業内容：イギリスおよびアイルランドにおける農薬の開発・販売

《「スミトモ ケミカル アグロ ヨーロッパ社」概要》

1. 社名：Sumitomo Chemical Agro Europe S.A.S.
2. 本社：フランス リヨン
3. 設立：1994年
4. 社長：Jean Yves Ravinet
5. 従業員：35名
6. 売上高：約110億円
7. 事業内容：欧州全域における農薬の開発・販売